



文化・教養・スポーツ

教室・講座

誰でも始められる
日本語ボランティア
養成講座

▽日時 4月12日～平成27年1月31日の土曜日、午前10時～正午。全34回。
▽会場 市総合福祉センター（中央1丁目）。
▽内容 市内在住の外国人に日本語を教えるためのボランティア養成講座。
▽対象 講座修了後、市内の各日本語教室で活動できる人。
▽定員 抽選30人。
▽費用 1万5000円（教材費など）。
▽申込 往復はがきの往信に、住所・氏名・ふりがな・電話番号・講座名を、返信に住所・氏名を書き、3月14日（必着）までに、〒320

0026馬場通り4丁目1-1、市国際交流プラザ ☎(616)1563へ。

催し

名画映画会
鉄道員（ぼっばや）

▽日時 3月16日（日）午前10時～。
▽会場 視聴覚ライブラリー（中今泉3丁目）。
▽定員 先着50人。
▽申込 電話で、視聴覚ライブラリー ☎(638)5704へ。

和服で出掛けてみませんか
宇都宮城楼まつり

▽日時 3月30日（日）午前10時～午後3時。荒天中止。
▽会場 宇都宮城址公園。
▽内容 和太鼓などのステージイベント、模擬店・展示ブース、和装着付け体験、子ども対象の財宝探検ゲーム、清明台2階の特別開放。和服で来場した先着100人に同事務局ブースでピンバッジを贈呈。
問「よみがえれ！宇都宮城」市民の会事務局（公園管理課内） ☎(632)2989

市民のための外国語講座

語学を学んでみませんか

▽講座名・日時など 下の表の通り。▽会場 市総合福祉センター・中央(運)（中央1丁目）など▽対象 市内に在住か通勤通学している18歳以上の人▽定員 ①②④⑥抽選20人③⑤抽選15人。最少催行人数8人▽費用 受講料については、別途、教材費が必要（③を除く）▽申込 はがきに、

講座名・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を書き、3月12日（必着）までに、〒320-0026馬場通り4丁目1-1、市国際交流協会（☎5階）へ。結果は、3月20日までに、受講決定者へ通知。
⑤市国際交流協会（市国際交流プラザ内）☎(616)1870

講座名	期間・曜日・時間・回数	内容・条件・受講料(協会会員受講料)
①れっつ・おもてなし in English	4月9日～9月17日の水曜日、午前10時～11時40分。全20回。	日本人講師とネイティブ講師による初級講座。中学2年程度の英語力が必要。2万3,000円(2万円)
②旅行のための英会話	4月8日～8月12日の火曜日、午前10時～11時40分。全15回。	日本人講師による海外旅行に役立つ英会話を学ぶ初級講座。中学3年程度の英語力が必要。1万8,000円(1万5,000円)
③フランス語入門	4月6日～9月28日の日曜日、午後1時30分～3時。全20回。	ネイティブ講師による基礎から学ぶ入門講座。初めて学ぶ人対象。2万3,000円(2万円)
④スペイン語入門	4月7日～9月29日の月曜日、午後7時～8時30分。全20回。	日本人講師による基礎や簡単なあいさつから学ぶ入門講座。初めて学ぶ人対象。2万3,000円(2万円)
⑤スペイン語初級	前期4月～9月、後期10月～3月の月曜日、午前10時30分～正午。全40回。	日本人講師による初級講座。前期で入門の復習をしながら基礎の定着を図り、後期で復習を続けながら新たな文法を学ぶ。年間4万3,000円(4万円)
⑥韓国語初級1	4月7日～9月15日の月曜日、午後6時30分～8時。全20回。	ネイティブ講師によるハングル文字などを基礎から学ぶ。初めて学ぶ人対象。2万3,000円(2万円)

市スケートセンター
20周年記念
フエスティバル

▽期日 3月16日（日）。
▽時間・内容 午前9時～午後5時。スケートリンク無料開放。午前10時～と午

後2時頃の2回。スケートエキシビジョン（模擬演技）。午前10時30分～初心者ワンポイントレッス。正午～10×クイズ。午後2時30分～なんでもカーリング・シュートチャ

レンジ。
▽会場 市スケートセンター（城南3丁目）。
▽持ち物 手袋と帽子、露出の少ない服装。
問 市スケートセンター ☎(655)6817

◎毎月1日はもったいないの日 日々の行動を振り返ろう 市では、地球上にあるすべてのものに、尊敬と感謝の気持ちを持ち、ひとやものを大切にす「もったいない運動」を進めています。日々、実践している行動をさらなる行動・実践につなげるために、月の初めに先月までの行動を振り返りましょう。◎環境政策課 ☎(632)2409



催し

きよはら飛山まつり
のろしと武者行列を見よう

▽日時・内容 3月8日(土)午前9時30分～午後1時。武者行列(戦国時代の甲冑武者、着物姿のお姫様、足軽たちの行列。ミヤリ!とちまるくん・はがまるくんなど登場) 11時25分～午後0時10分。のろし実演 11時40分～11時55分。ボランティアガイドによる城跡案内(所要約1時間) 11時10分30分～午後1時に随時受け付け。その他、昔遊びコーナーや模擬店など。雨天順延。
▽会場 飛山城史跡公園(竹下町)。
問とびやま歴史体験館 ☎(667)9400

代の遺跡のパネルと遺物展示を行う。
問とびやま歴史体験館 ☎(667)9400

文化財を巡る
名木・天然記念物めぐり

▽日時 4月5日(土)午前9時～午後2時。雨天決行。
▽コース 市役所(集合)→慈光寺・赤門のサクラ→祥雲寺のシダレザクラ→八幡山のクスノキ→城山のシダレザクラ(孝子桜まつり)→旭町の大イチョウ(車内から見学)→市役所(解散)。
▽対象 市内在住の人。
▽定員 抽選40人。
▽申込 往復はがきの往信に「名木・天然記念物めぐり」と明記し、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を、返信に代表者の住所・氏名・郵便番号を書き、3月13日(必着)までに、〒320-8540 市役所文化課 ☎(632)2768へ。応募は1グループ1通4人まで。
▽日時 3月23日(日)午後

宇都宮美術館外プロジェクト
「おじさんの顔が空に浮かぶ日」ミーティング

▽日時 3月23日(日)午後

各種スポーツ教室

▽教室名(内容)・日時・会場など 下の表の通り。
▽申込 ①②往復はがきの往信に、教室名・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号、①は貸しラケットの希望の有無、託児希望の有無(希望の場合は、子どもの氏名・ふりがな・年齢・生年月日)、②は希望コース(第2希望まで)を、返信に、郵便番号・住所・氏名を書き、3月10日(消印有効)までに、〒321-0954元今泉5丁目6-18、市スポーツ振興財団へ。③は3月3日午前9時から、直接または電話で、市スポーツ振興財団へ。
▽その他 1枚のはがきで複数人申し込み可。
問市スポーツ振興財団 ☎(663)1611

教室名・内容	日時・会場	対象・定員・費用など
①第1回テニス教室 基本ストロークからゲームができるまで	4月16・18・23・25日、5月14・16・21・23日、午前11時～午後0時30分。全8回 清原テニスコート(清原工業団地)	一般 抽選50人 4,000円 託児あり (2歳以上の未就学児3,200円)
②第1回ピラティス教室 インナーマッスを鍛えて美しく健康的なボディを目指そう	4月11・18・25日、5月9・16日、Aコース=午前10時～11時、Bコース=午前11時30分～午後0時30分。全5回 明保野体育館(明保野町)	一般 各抽選30人 2,500円
③スポーツ健康体力相談 目的・体力に応じたトレーニングメニューを提供	4月9・23日(水)、Aコース=午前10時30分～正午、Bコース=午後1時30分～3時 明保野体育館	一般 各先着10人 500円



ワークショップみて
すわって・つくろう
名作椅子の秘密

3時～5時。
▽会場 下野新聞NEWS CAFE(江野町)。
▽内容 「現代芸術活動チーム目」と共に活動する顔あげ隊(市民ボランティア)による公開ミーティング

▽費用 飲食代(実費)。
問宇都宮美術館 ☎(643)0100

▽日時 3月22日(土)午後2時～3時30分。
▽会場 宇都宮美術館。

▽内容 作品解説倶楽部メンバーを講師に、実際に座ったり模型を組み立てたりしながら、20世紀を代表する2つの名作椅子の秘密を探る。
▽対象 小学生以上。
▽定員 抽選10人。
▽申込 はがきまたはファクス(住所・氏名・電話番号・参加人数・年齢・参加希望日を明記)で、3月10日(必着)までに、〒320-0041 岡町1077、宇都宮美術館「椅子ワークショップ」係 ☎(643)0100、FAX(643)0895へ。
▽その他 コレクション展(一般310円)または企画展(一般600円)のチケットが必要。

◎市緑の相談所で緑化講習会 1庭の片隅でできる家庭菜園 1期日 3月23日(日)。2家庭菜園の作り方1春夏野菜編 1期日 4月6日(日)。3フシグロセンノウの鉢植え 1期日 4月13日(日)。時間 午前9時30分～11時30分。会場 市緑の相談所(平出工業団地公園内)。対象 市内に在住か通勤通学している人。定員 12各先着40人3先着30人。費用 3500円(材料費)。申込 電話で、市緑の相談所 ☎(662)5813へ。

本文中に記載がないものは、原則として、対象外となります。費用は無料、申込み不要。
HPホームページ、Eメールアドレス、地域自治センター、地域コミュニケーションセンター、市民活動センター、地区市民センター、出張所、生涯学習センター、まほうのみやま表参道スクエア、地域コミュニケーションセンター、市民活動センター

里山の野鳥を観察しよう 文化の森自然観察会

▽日時 3月15日(土)午前9時～正午。雨天中止。
▽会場 うつのみや文化の森(長岡町)。草の広場集合。
▽内容 うつのみや文化の森に生息する野鳥を観察。
▽定員 先着40人。
▽費用 50円(保険料)。
▽申込 3月1日午前10時

から、電話で、宇都宮美術館☎(643)0100へ。

講演会「絵本 あらしのよるに」が生まれた日

▽日時 4月19日(土)午後1時30分～3時。
▽会場 市文化会館(明保野町)。
▽内容 「きむらゆういちのとおきのお話」と題した、きむらゆういちさん(絵

本作家)による、講演と絵本の読み聞かせ。「あらしのよるに」で伝えなかったメッセージや絵本が出来上がるまでの秘話。

▽定員 先着500人。
▽申込 電話またはフアックス・Eメール(住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢を明記)で、男女共同参画推進センター☎(636)4075、FAX(636)4079、☒E

宇都宮の伝統文化

最終回

ふるさとの伝統文化は、明日の暮らしの手本

ここで意味する伝統文化とは、能や歌舞伎、茶道や華道などのような芸術文化ではなく、人々の暮らしに密着した生活文化です。本市は、50万人を超える大都市でありながら、暮らしに密着した生活文化が今なお数多く息づいており、宇都宮の素晴らしさを改めて感じます。

いかに思います。答えは簡単です。獅子舞に例をとれば、獅子舞は、悪霊退散を祈って演じられるものです。科学の未発達な時代、はやり病や災害は、悪霊の仕業とされました。しかし、獅子舞を演じることはそれだけではなかったのです。獅子舞を通して次代を担う若者を鍛錬し、地域に生きる人々の絆を深めたのです。昨今、青少年の教育の在り方が問われ、大きな災害が起きるたびに絆が叫ばれます。

「亀の甲より年の功」という言葉がありますが、伝統文化には、先人の暮らしの知恵が息づいています。ならば、伝統文化を生かさない手はありません。私たちは、いや応なく将来に向かって生きていきます。そして今までも少しも良い暮らしをと思っても自然なことです。伝統文化は、そのような明日の暮らしの手本になるものでもあります。私たちは、子孫のためにも伝統文化を次代へ継承する責任があるのです。

(宇都宮伝統文化連絡協議会会長 柏村祐司) ☎文化課☎(632)2768

お知らせ

市民芸術祭美術作品と民謡民舞大会出場者募集

1 美術作品

▽対象 次のいずれかに該当する人。①市内出身または市内に在住か通勤通学している(小・中学生を除く)②市内に活動拠点がある美術団体に所属している。
▽費用 1作品につき一般2000円、高校生1000円。写真は一般1000円、高校生は無料。

2 民謡民舞大会出場者

▽期日 5月18日(日)。
▽会場 市文化会館。
▽種目 民謡(独唱または斉唱)、民舞(組踊り・人数制限なし)。

▽対象 市内在住者で団体・個人(プロ・指導者を除く)。
▽費用 民謡11人2000円、民舞11団体5000円。決勝進出者は別途2000円が必要です。

■申込 文化課(市役所12階)、市文化会館(明保野町)、各區・區・区・田(1は美術関係団体も)に置いてある募集要項(1は3月中旬配布)を確認の上、申請書(市HP)からも取り出し可)に必要な事項を書き、3月31日(必着)までに、送付で、〒320-8570明保野町7-66、市民芸術祭実行委員会事務局(市文化会館内)☎(636)2125へ。ただし、1は種目により期限が異なりますので、詳しくは、募集要項をご覧ください。

市民芸術祭開催期間に行う公演や展覧会など参加名義事業を募集

▽対象 5月10日～7月26日に行う公演で、芸術祭の趣旨に賛同する事業。
▽申込 文化課(市役所12階)に置いてある申請書に必要な事項を書き、直接または送付で、4月11日(必着)までに、〒320-8540市役所文化課内、市民芸術祭実行委員会事務局☎(632)2767へ。

◎うつのみや民謡の集い ▽日時 3月15日(土)午後2時30分～3時30分▽会場 中央図書館(明保野町)▽内容 下野民謡の会・野州語りの会・民謡楽楽会・栃木の民謡がたり・かまどの会・絆の会5団体による民謡の集い。☎文化課☎(632)2768

お知らせ

市民プラザコンサート
出演者募集



▽出演月 7・9・11月
平成27年1月
▽会場 市民プラザ(馬場通り4丁目)

目・(参5階)。
▽内容 音楽・器楽・室内楽またはそれに準ずるもの。
▽対象 本市にゆかりのある個人・グループ。
▽申込 文化課(市役所12階)、うつのみや妖精ミュージアム(参5階)に置いてある応募用紙(市HPからも取り出し可能)に必要事項を書き、演奏曲(2曲程度)を吹き込んだ音源(CD・カセットテープ)を添えて、3月31日(必着)までに、直接または送付で、〒320-0026馬場通り4丁目1-1、うつのみや妖精ミュージアム(参616)へ。出演者は、企画審査会で決定後に通知。

平成26年度の4・5月分市体育施設の利用申し込みを受け付け

平成26年度の市体育施設の利用申し込みを下の表の通り受け付けます。公開抽選会に参加する人は、受付時間の5分前までに集合してください。
また、電話予約は、公開抽選会の翌日から受け付けます。
なお、屋板運動場をサッカーで利用する人は、野球場の公開抽選会に参加してください。
市スポーツ振興財団(元今泉5丁目) ☎(663)1611、

雀宮体育館 ☎(655)0058、清原管理事務所 ☎(667)1227、明保野体育館 ☎(632)6381、屋板運動場 ☎(656)7329、上河内体育館 ☎(674)3290、河内体育館 ☎(673)5600、下田原運動場 ☎(672)1051、河内総合運動公園管理事務所 ☎(673)0212
*雀宮体育館は、毎週火曜日休館。それ以外は、毎週月曜日休館(上河内体育館は毎週の休館日なし)。

市体育施設の利用申し込み方法

施設	体育館		雀宮体育館の屋外施設	野球場	テニスコート	サッカー場(市・石井・柳田)、ソフトボール場(柳田)・アーチェリー場(みずほの)	弓道場 市弓道場
	雀宮体育館	清原体育館・明保野体育館	テニスコート運動場広場	清原・清原南宮原・駒生石井・柳田屋板・御幸	清原・屋板宮原		
受付日	3月3日(月)	3月4日(火)	3月17日(月)		3月5日(水)	3月3日(月)	3月4日(火)
受付時間	4時間単位利用=午後1時~ 2時間単位利用=午後3時~ 夜間4・2時間利用=午後6時~		午前9時~	午後6時~	平日の昼間利用=午後4時~ 夜間、土日祝日=午後6時~	午前9時~	
受付対象	全面貸切利用・部分貸切利用 4・5月分		4・5月分				
決定方法	公開抽選会		公開抽選会	公開抽選会	公開抽選会	先着順(直接または電話で。ただし直接を優先)	
受付場所	各体育館		雀宮体育館	清原体育館		市スポーツ振興財団	屋板運動場
公開抽選会後の受け付け(電話可)	3月5日午前9時~各体育館で受け付け。個人利用(5月分)は、4月の公開抽選会の翌日午前9時から受け付け		3月19日午前9時から受け付け	清原・屋板は各施設で、その他は、市スポーツ振興財団で公開抽選会の翌日午前9時から受け付け		市弓道場は、屋板運動場で、その他は、市スポーツ振興財団で午前9時から受け付け	
施設	体育館		運動場				
	上河内体育館	河内体育館	上河内運動場・宮山田運動場・芦沼運動場	中岡本運動場 古田運動場	下田原運動場	河内総合運動公園陸上競技場	河内総合運動公園多目的運動広場
受付日時	3月1日(土)午前9時~						
受付対象	4・5月分	4月分	4・5月分	4月分			
決定方法	公開抽選会				公開抽選会(専用使用のみ)	公開抽選会	
受付場所	上河内体育館	河内体育館	上河内体育館	河内体育館	下田原運動場	河内総合運動公園管理事務所	
公開抽選会後の受け付け	抽選会の翌日以降電話受け付け可						
4月からの受付方法	毎月1日に公開抽選会(2カ月先)	毎月1日に公開抽選会(1カ月先)	毎月1日に公開抽選会(2カ月先)	毎月1日に公開抽選会(1カ月先)			
受付日が休館日の場合は、翌日に行います							

◎市体育館と道場宿緑地は利用できません 現在、改修工事のため、市体育館は10月まで利用できません。また、道場宿緑地は、連合水防演習のため、4~7月の利用ができません。市スポーツ振興財団 ☎(663)1611

本文中に記載がないものは、原則として、対象外となります。費用は無料、申込不要。
 [区] 地区市民センター、[出] 出張所、[運] 生涯学習センター、[参] うつのみや表参道スクエア、[HP] ホームページ、[コ] 地域コミュニティセンター、[活] 市民活動センター

市民俳歌柳壇

ミヤリーマークは
ジュニアの句・首です。

俳壇 星田一草 選

◎選評 繭玉は小正月の飾り。木の枝に色どりの餅や団子を小さく丸めて付ける。来し方を振り返り、子どもや孫に囲まれた平穏な生活に改めて幸せをかみしめているのだろう。初春らしいほのぼのとした気持ち伝わってくる。

繭玉に触るる幸せ八十路かな

● 泉が丘7丁目 石井 温平

初糶や符丁高鳴る喰れ声

茂原3丁目 原田 正雄

こんなにも人が居たかごとんと焼き

江曾島5丁目 細川 清

春耕や昨日と違ふ地の香り

中岡本町 中沢 智子

寄せ鍋を囲む家族のあたたかさ

宇都宮東高附属中 楠 海斗

柳壇 荒井宗明 選

◎選評 縁起物のだるまを売る市のことである。この市は、宇都宮でも年末年始の風物詩としてにぎわっていたが、時代の変化の中で凋落の影は濃い。その昔は、売り買いの駆け引きが面白く、商談成立の手締めはハライトであった。その手締めに、主役のだるまが手も足も出せないのだから、さぞもどかしかったであろう。

達磨市手締めにはしいだるまの手

● 江曾島町 長谷川 昇

回り椅子回り損ねた風当たり

緑3丁目 宇賀神規子

ふぐの夜を妻の真顔に見送られ

岩曾町 毛利 主税

雪空の下は墨絵の那須五山

野沢町 渡辺 明広

長命へ馬齢も足してめでたがり

宮本町 植野 篤治

歌壇 安野登美子 選

◎選評 掃く後から落ちてくる枯れ葉。「掃いても掃いても」のリフレインが効果。情景と作者の心が見えてくる。「腕白坊主のように手をやく」落葉掃きを持って余すところに、「腕白坊主」の登場はぴたり。新鮮な弾みのあるユニークな一首である。

散る落葉掃いても掃いてもカサコンと腕白坊主のよ
うに手をやく

● 緑2丁目 片嶋 青水

リビングの情熱の赤ポインセチアに背中小されて「藤村」を読む

御幸町 藍原ミサ子

サクサクと霜柱踏み登校す朝練

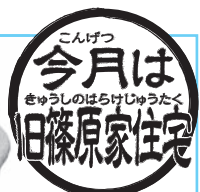
下栗町 大塚 榮子

湯豆腐を肴にひとり地酒のも憂
きこと暮る寒き夕べは

豊郷台2丁目 三友 清史

体温が恋しい朝に冬空は深い青
へとただ染まりゆく

宇都宮東高附属中 竹内 萌依



うつつのみやなぜなに?

うつつのみにまつわる「はてな」をミヤリーと友だちのハッピーが紹介するよ。



「旧篠原家住宅」について教えて

JR宇都宮駅の近くにある「旧篠原家住宅」は、昔からここにあるの？

そつなの。今ある建物は、明治28年に建てられたもので、篠原家は、江戸時代からしゅうゆを造って売ったり、肥料を売ったりしていた商人なんだよ。

中に入ると、帳場や太い大黒柱があつて、2階の部屋や窓ガラスもすごく大きいよね。

篠原家はとても豊かな商人だったので、家の材料にはとても良いものが使われているの。そして、主屋と蔵の一部が、国の重要文化財に指定されているんだよ。

とても貴重な建物なんだね。

そつだね。ここは今、見学できるようになつていて、希望者には、旧篠原家住宅保存会の人々が解説してくれるよ。それに、美術作品の発表展示や音楽の演奏会なども行われるから、とても楽しいと思うよ。



◎俳歌柳壇 応募方法 1人に付き俳句3句、短歌3首、川柳3句以内。対象は市内在住の人で、未発表作品に限ります。はがきに、作品・住所・氏名・ふりがな・応募する壇名を書き、毎月20日(消印有効)までに、〒320-8540市役所広報広聴課へ。俳句・短歌・川柳の併記は不可。☎広報広聴課 ☎(632)2028